

令和4年4月28日

1年生保護者各位

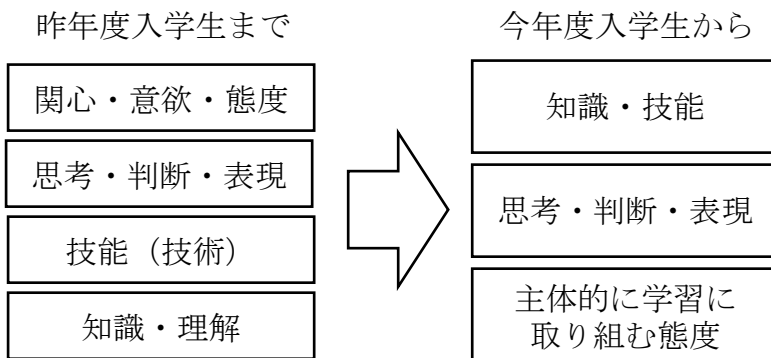
愛知県立小牧工科高等学校長
加藤 満明

通知表の学習評価についてのお知らせ

春暖の候、保護者の皆様におきましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。
さて、今年度入学生から新しい学習指導要領の実施に伴い、学習評価の方法が変わります。それに伴い通知表について、評定に加えて観点別の学習状況評価を記載しますので以下のとおり、お知らせいたします。

記

1 観点別学習状況の評価の変更点



※ 学習評価における観点の項目や数は、教科によって異なる場合があります。

2 通知表の表記(例)

昨年度入学生まで		今年度入学生から			
科目	評定	科目	観点	評価	評定
機械工作	3	機械工作	知識・技能	B	3
			思考・判断・表現	B	
			主体的に学習に取り組む態度	B	

※ 学習評価における観点の項目や数は、教科によって異なります。

3 学習評価の観点と内容

観点	内容
知識・技能	<p>学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価します。また、それらを既有的知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念などを理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。</p> <p>【具体的な評価の方法：例】 ペーパーテスト（事実的な知識の習得を問う問題と知識的な概念の理解を問う問題とのバランスに配慮する）、文章による説明、観察・実験や式やグラフでの表現などを参考にします。</p>
思考・判断・表現	<p>知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。</p> <p>【具体的な評価の方法：例】 ペーパーテスト、論述やレポートの内容、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動、ポートフォリオなどを参考にします。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>知識・技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、粘り強い取組を行おうとしている側面と、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという側面を評価します。</p> <p>【具体的な評価の方法：例】 ノートやレポート等における記述内容、授業中の発言、教師による行動観察、生徒による自己評価や相互評価等を参考にします。</p>

※ 学習評価における観点の項目や数は、教科によって異なる場合があります。

4 各観点の評価基準

A	「十分満足できる」状況と判断されるもの
B	「おおむね満足できる」状況と判断されるもの
C	「努力を要する」状況と判断されるもの

5 各観点の評価と評定

3 観点の場合	各観点の割合は、30%～40%の範囲
4 観点の場合	各観点の割合は、20%～30%の範囲
5 観点の場合	各観点の割合は、15%～25%の範囲

※ 学習評価における観点の数は、入学年度や教科によって異なります。詳しくは、後日お示しするシラバスにて示します。また、各観点の重み付けについても教科や科目によって異なります。したがって、各観点の評価が同じであっても必ずしも同じ評定になるとは限りませんので、ご理解ください。

6 最後に

評定は、テストだけに限らず、ノートのまとめ方、提出物の内容、また、グループで学習している時の様子、どのように学習に臨んでいるか、計画的に学習に取り組んでいるか、自己分析ができているかなどが評価され、5段階に反映します。テストの点数も大切ですが、日頃からの学習への取り組み方が大きく影響しています。生徒には授業をとおして説明しますが、ご家庭でもご指導の程、よろしく お願いいたします。